

小児がんホットライン設置準備状況

1) 設置の背景

小児がん中央機関アドバイザリーボードより兼ねてから小児がんホットラインの設置が要望されていた。現在国立がん研究センターに設置されている希少がんホットラインには過去3年間に7000件を超える相談があった。この約10%が小児年齢であり、相談の多くは医療の内容に関することであった。国立がん研究センター中央病院では小児患者からの相談への対応が困難な場合が多く、これまで個々の相談が当院に引き継がれ対応されてきた。このような背景から、当院に小児がんホットラインを設置するのが望ましいと思料される。

2) 設置のロードマップ

2016年 12月

7日 設置準備会議

21日 国立がん研究センター中央病院希少がんセンター聴き取り調査

2017年 1月～

業務内容・フローチャート・マニュアルの確定（1月中）

ホットライン担当者の決定

インフラ整備（専用電話回線）

4月

運用開始

定期的なフィードバックミーティング